



# 未来をひらく

## 子どもたちの未来を育む取組を紹介

社会の変化が激しい時代だからこそ、子どもたちが失敗を恐れずに様々なことに挑戦し、夢や目標を持ち、人間としてたくましく成長できる環境を整えることはとても大切です。そこで、北九州市教育委員会では、子どもたちが体験活動を通じて「将来どんな自分になりたいか」「何が好きで、何が得意か」「どんなことに興味があるか」など、これからの生き方について考える機会を提供しています。また、科学やものづくり(理工系分野)にワクワクする気持ちを育み、将来の進路や仕事を選ぶ時のヒントになるようなイベントなども実施しています。

これから募集するプログラムとこれまでの取組を紹介します。



### 北九州みらい探究教室オンライン授業を開始

募集

子どもたちが世の中の面白さを知るとともに、興味・関心を引き出し、「もっと知りたい!」「やってみたい!」など、学ぶ楽しさを育む機会を提供します。

**内容** 美術・経済・宇宙などの8つのテーマに関するクイズ形式のオンライン授業を実施します。

**期間** 令和7年12月3日～令和8年3月25日(全8回)

**募集定員** 各回200名

**対象学年** 小学3年生～中学3年生(市内の学校に通学)

**申込** 「みらい探究教室  
オンライン授業」  
申込みQRコード

**募集期間** 令和7年11月16日(日) 正午～(※先着順)



### 未来をうるおす★Water Factoryツアーを開催

募集

「製造ラインの工場見学」や「理工系分野で働くロールモデル(社員)との座談会」を通して、小・中学生が将来の進路や職業選択について考えるきっかけとします。

**開催日** 令和7年12月24日(水) 13:00～

**会場** 株式会社タカギ 本社工場(小倉南区堀越413)

**募集定員** 30名(保護者参加任意)

**対象学年** 小学3年生～中学3年生(市内の学校に通学)

**申込締切** 令和7年11月28日(金) 正午  
※応募多数の場合は抽選

**申込** 「未来をうるおす★  
Water Factoryツアー」  
申込みQRコード



## わくわくScience☆バスツアーを開催

募集

中・高校生が理工系大学を訪問するバスツアーを実施します。  
施設見学等を通じて、働く人を守る産業医や臨床医の仕事内容、  
薬剤開発のプロセス等について学びます。



**開催日** 令和7年12月6日(土) 12:30 (下記場所へ集合)

**集合場所** JR折尾駅北口 バス停

**会場** 産業医科大学 (八幡西区医生ヶ丘1-1)  
北九州市立大学ひびきのキャンパス (若松区ひびきの1-1)

**対象学年** 中学2年生～高校1年生 (市内の学校に通学)

**募集定員** 40名 (保護者参加任意)

**申込締切** 令和7年11月19日(水) 正午  
※応募多数の場合は抽選

**申込** 「わくわくScience☆  
バスツアー」  
申込みQRコード



## 数理の秘密☆アドベンチャーを開催しました

7月19日(土)に、「科学のお姉さん」こと五十嵐美樹さんをごゲストにお迎えし、サイエンスショーや講演会を実施しました。当日は、北九州工業高等専門学校(高専)の学生さんが算数や数学の面白さを体験できるワークショップも実施してください、数理の世界の不思議さや楽しさを大満喫することができました！



身近な素材を使った実験を楽しむ子どもたち



## 「北九州みらい探究教室」(よのなかサイエンス)を実施しました

「北九州みらい探究教室」は、よのなかに触れるプログラムを通して、思考する力・協力する力・伝える力を育てることを目的としています。7月12・26日、8月16日に、自然科学への興味と今後の技術の在り方を学ぶ「よのなかサイエンス」を実施しました。参加した児童生徒は、繭から糸を引き出したり、物質を調合してロケットの発射実験を行ったり、風力発電装置を作って発電の仕組みを学んだりしました。



実施後のアンケートでは、「実験や工作がもっと好きになった」「考えることの大切さを学べた」「初対面や異年齢の子たちと交流・協力・競い合うことでよい刺激となった」などの感想が寄せられました！



# とびだせICHIKO



北九州市立高等学校では、学校教育目標である『生きる力を育成する』ために、圧倒的に「多様な学びの機会」を提供し、魅力的で特色のある教育活動を行っています。

本年度、この一環として、生徒の「やってみたい!」を応援するためのプログラムである『とびだせICHIKO(短期留学支援プログラム)』を実施しています(希望者の中から選抜で生徒が海外、国内の高校、企業へ留学、訪問)。

ここでは、この夏、海外に飛び立って大きく成長して帰ってきてくれた生徒たちの体験を紹介します。



北九州市立高等学校 2年 <sup>くろき あいね</sup> 黒木 愛音 さん

■留学先/カナダ(バンクーバー) ■留学期間/2週間

この夏、カナダ・バンクーバーで2週間の短期留学を体験しました。

初めての海外で緊張もありましたが、ホストファミリーや現地の人と関わる中で、言葉が通じたときの嬉しさや、世界の人とつながる楽しさを感じました。

この留学を通して、「失敗しても大丈夫、挑戦することが大切だ」と学び、自分に少し自信が持てたと思います。

この経験を機に、これから色々な事に挑戦していきたいです。



北九州市立高等学校 2年 <sup>まつもと ゆうか</sup> 松本 優花 さん

■留学先/オーストラリア(パース) ■留学期間/2週間

もともと海外に行くことには積極的ではなく、異なる言語や文化の中で暮らすことに抵抗を感じていました。しかし今回の留学を通じて、言葉が違って、伝えたい気持ちがあれば心を通わせることができると実感しました。今ではさまざまな国を訪れ、世界の人々と交流し、自分の世界を広げたいという思いで胸がいっぱいです。



11月8日は「いい歯の日」



歯と口の健康は全身の健康とつながっている



11月8日は「いい歯の日」です。

それに合わせて、市内の小・中・特別支援学校では、「歯と口の健康づくり啓発動画」を見て、歯と口の健康づくりへの理解を深めています。

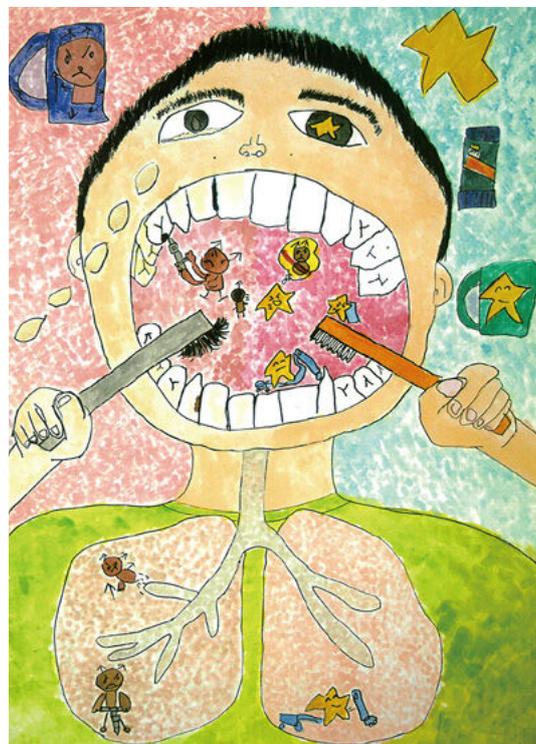
動画では、令和6年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」で最優秀賞に選ばれた、小倉聴覚特別支援学校 大元さんの作品から、歯と口の健康を守ることの大切さを学びます。

むし歯や歯周病は口の中だけの病気だと思いがちですが、これらの原因となる細菌は、むし歯や歯周病によって傷ついた血管から全身をめぐることで、心臓病や肺の病気、糖尿病、がんなど、全身の様々な病気の原因になったり、悪化させたりすることがわかっています。

歯と口の健康は全身の健康とつながっています。

むし歯や歯周病は誰もがかかる可能性のある病気です。適切なケアで予防することができます。

むし歯予防対策として、国も歯みがきと併せてフッ化物の利用を推奨しています。



令和6年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」

【最優秀賞】

小倉聴覚特別支援学校 大元 崇臣 さん

◎全市立小学校でフッ化物洗口を実施しています。(令和6年度の実施率は75.6%です。)ご希望の方は、各学校にお申し込みください。

- フッ化物洗口法：週1回、フッ化物洗口液10mlで1分間ブクブクうがいをします。
- 対象：市立小学校全学年の児童の希望者
- 費用：無料(全額公費負担)

説明用動画

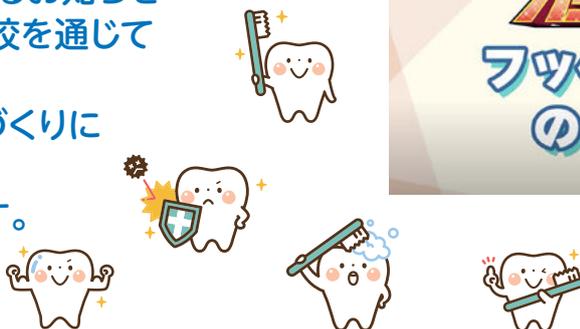
「予防戦隊ハダイジャー  
フッ化物洗口のススメ」  
<https://youtu.be/reYThfj86k>



◎歯と口の健康づくりに関するお知らせ「健口カアアップ通信」を、学校を通じて配信しています。

ご家庭での歯と口の健康づくりにお役立てください。

次号は12月に配信予定です。



## 小倉北特別支援学校・北九州中央高等学園の新校舎が完成します

校舎等の老朽化、児童生徒数増加による狭あい化等の理由から校舎の建て替え整備を行い、教育環境の改善を図ります。

軽度から重度の知的障害をもった小学校から高等学校までの生徒を対象とした小倉北特別支援学校、軽度の知的障害をもった高等学校の生徒を対象とした北九州中央高等学園の2校が同じ敷地内に校舎を併置しています。



各階	小倉北特別支援学校	共用部	北九州中央高等学園
1階	小学校(低学年)の教室やランチルーム		就労支援を目的とした特別教室
2階	小学校(高学年)・中学校の教室	2階～3階部分に体育館を配置	高等部の教室を配置
3階	高等学校の教室や音楽室や美術室等の特別教室	小体育館兼会議室を配置	高等部の教室や図書室を配置

## 中学生ビブリオバトル大会を開催しました!

中学生が薦める本を持ち寄り、書評を戦わせる「ビブリオバトル大会」を、9月28日(日)小倉北区の市立子ども図書館にて開催しました。参加した23人の生徒たちは、ジャンルを問わず1冊について5分以内で内容や面白さを熱く語りました。読みたいと思った本に聴衆が投票して勝敗を決めました。

予選を勝ち抜いた6人で決勝を行い、愛読書を手本から学んだことや思いを語り、出場した生徒、保護者、引率の先生方も真剣に耳を傾けました。

最も読みたくなった本であるチャンプ本には、門司区の中学3年男子生徒の紹介した「硝子のハンマー」(貴志祐介 著)が選ばれました。準チャンプ本には「コンビニ人間」(村田沙耶香 著)、特別賞には「15歳のテロリスト」(松村涼哉 著)が選ばれました。

### 《参加生徒の声》

- 最初は緊張したけど、みんなが真剣に聞いてくれたのが嬉しかった。
- 自分の好きな本の話をするって、こんなに楽しいんだって初めて知りました。
- 他の人が紹介した本がすごく面白そうで、読みたい本がたくさん増えました。
- 発表もみんな上手で、来年はもっと色々な本を読んで、自分もあんな風に話してみたいです。
- 本でつながる友達が増えて、もっと色々な話がしたと思いました。
- 他校の人とお互いに好きな本の話をしているときに、こうやって外の世界に目を向けることが人生において大切だと感じた。
- いろいろな人と話ができて良かったです。



## 学校給食Instagramで発信中!

毎日の献立のほか、給食のレシピや使用している食材、給食ができるまでの様子など、北九州市の学校給食の魅力がいっぱい!

**フォロワー1万人突破!**

アカウントのフォロー、投稿へのいいね!ぜひよろしくをお願いします。



スチームコンバクションオーブンで調理